



## 第2回

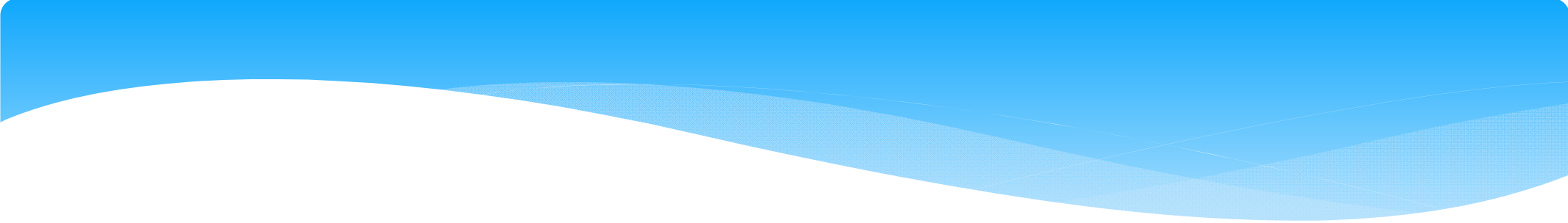
# 名古屋駅周辺まちづくり推進懇談会

平成28年2月1日(月)

名古屋市







# (1) リニア事業及びまちづくり構想に関する動き



## リニア事業

## まちづくり構想

H26  
年度

工事実施計画認可(10/17)

事業説明会(10月~3月)

愛知県・名古屋市・JR東海による基本合意 1(12/18)

用地協定 2 の締結(1/30)

中心線測量  
(3月~)

H27  
年度

まちづくり公社にリニア  
用地部発足(4/1)

用地説明会(6月~8月)

用地測量(7月~)

まちづくり構想 策定 (9/29)

プロジェクト調整会議の開催

乗換空間調整会議

駅前広場調整会議

東西ネットワーク調整会議

リニア高速道路  
アクセス向上調整会議

名古屋駅周辺  
地下歩行者空間調整会議

名鉄名駅  
再開発調整会議

第1回  
推進懇談会

第2回  
推進懇談会

- 1 中央新幹線(品川・名古屋間)の建設とその開業を見据えた地域づくり等に関する基本合意
- 2 中央新幹線(品川・名古屋間)に係る用地取得事務の委託に関する協定締結

## H27年度の主な動き

名古屋まちづくり公社にリニア用地部が発足し、東海旅客鉄道(株)による用地説明会の開催及び用地測量の開始。

「国土形成計画」（平成27年8月）の中で、リニア開業によるスーパー・メガリージョンの形成に向け、三大都市圏それぞれ独自の魅力を発揮する地域づくりや、リニアと鉄道及び道路との結節機能の強化等が位置付けられた。

都市再生緊急整備地域等が7月に拡大されるとともに、都市再生制度を活用した民間再開発ビルが竣工。

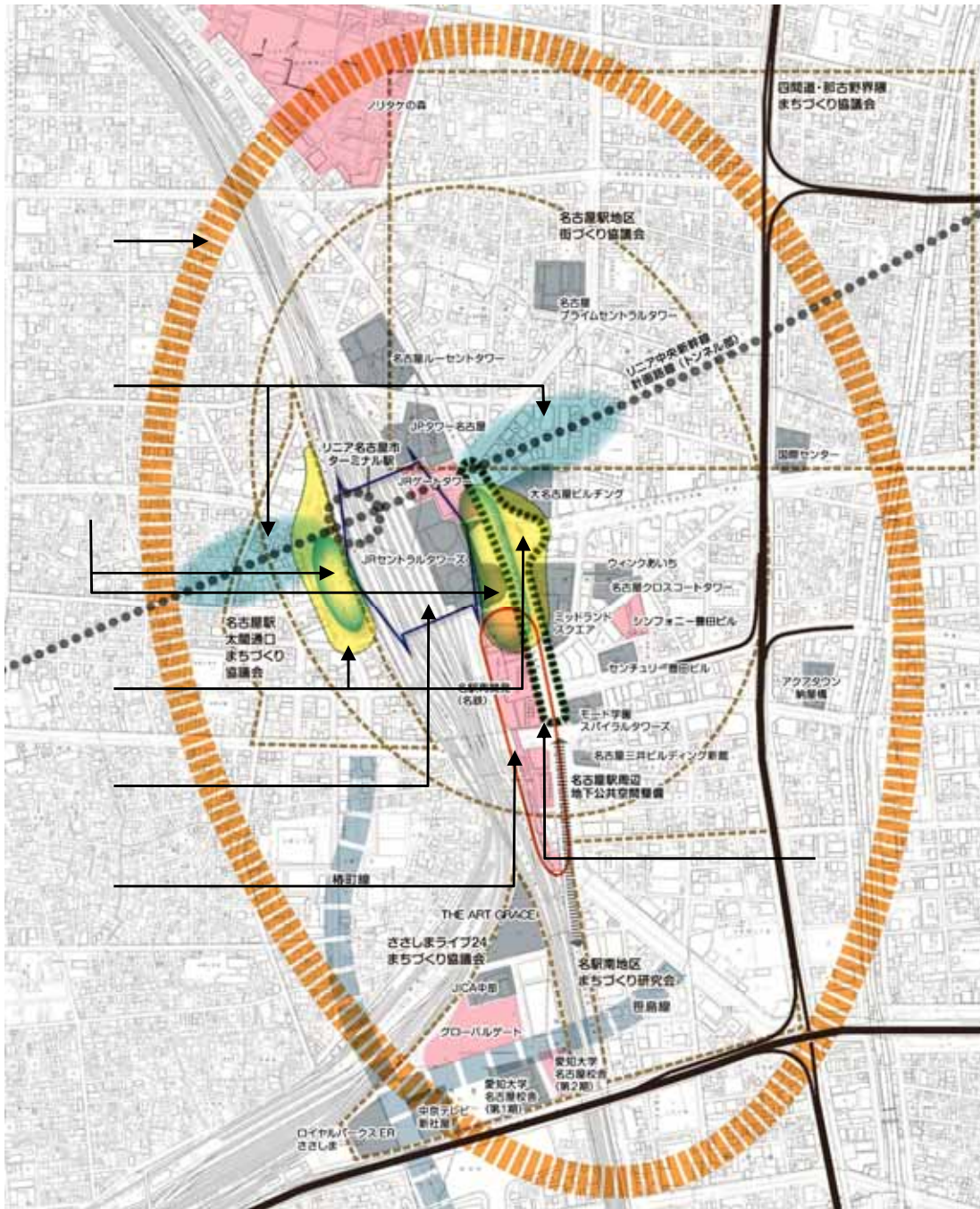
- ・ 大名古屋ビルヂング（平成27年10月）
- ・ JPタワー名古屋（平成27年11月）
- ・ 中京テレビ新社屋（平成27年11月）

「わかりやすい乗換空間の形成」「駅前広場周辺の再整備」「東西ネットワークの強化」の整備方針（案）を作成。



## (2) 各プロジェクトの進捗状況と今後の予定





都市機能の強化

リニア駅周辺の面的整備

わかりやすい乗換空間の形成

駅前広場周辺の再整備

東西ネットワークの強化

名鉄名駅再開発計画

高速道路とのアクセス性の向上

地区毎の特色を活かしたまちづくり

名駅通の歩行者空間の拡充

駅へのアクセス性の改善

ゆとりのある地下歩行者空間の形成

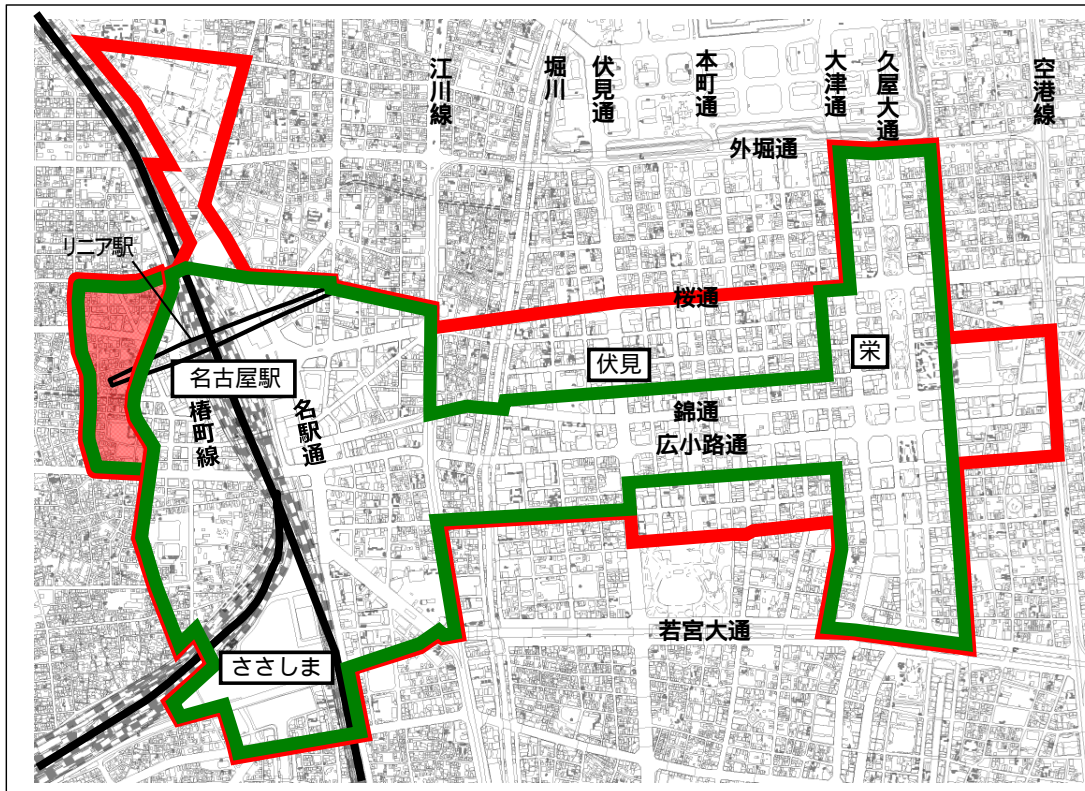
都市計画制度の活用による民間再開発等により、ビジネス拠点・交流拠点に必要な都市機能を強化

## 取組み状況

名古屋市における今年度の検討内容等

- ・ 都市再生制度の活用などの開発インセンティブについて、民間事業者にヒアリングを行いながら検討
- ・ 「名古屋駅観光案内所のあり方調査」の実施
- ・ 名古屋駅西側において、都市再生緊急整備地域等が7月に拡大

[ 都市再生緊急整備地域等の拡大（平成27年7月24日） ]



地域整備方針に下記の内容を追加

- ・ リニア駅の上部空間の有効活用とその周辺街区を含めた面的整備により都市機能を強化

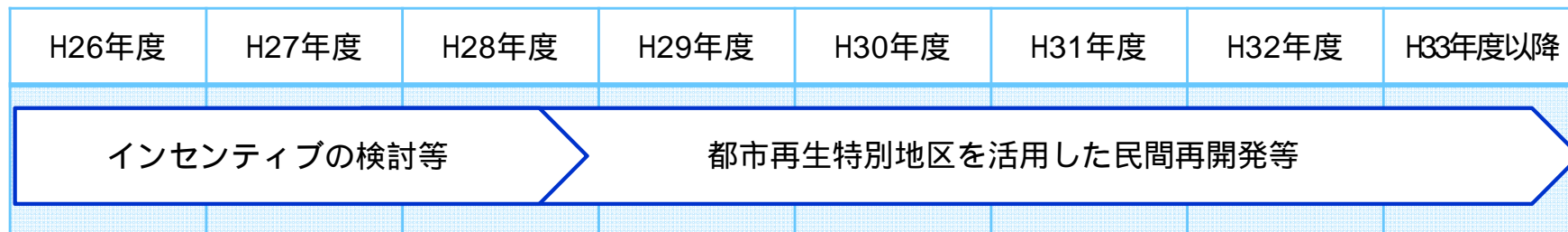
	都市再生緊急整備地域（拡大前）	【約385ha】
	特定都市再生緊急整備地域（拡大前）	【約286ha】
	都市再生緊急整備地域（拡大範囲）	【約17ha】
	特定都市再生緊急整備地域（拡大範囲）	【約17ha】



## [ 都市再生制度を活用した民間再開発 ]

【大名古屋ビルヂング】	【JPタワー名古屋】	【中京テレビ新社屋】
 <p>(竣工年月) 平成27年10月                      (延床面積) 約14.8万㎡                      (階数) 地上34階 / 地下4階                      (主な都市機能)                      ・オフィスサポート施設                      (ホール、カンファレンス等)                      ・商業施設                      ・金融機関、クリニックモールなど</p>	 <p>(竣工年月) 平成27年11月                      (延床面積) 約18.1万㎡                      (階数) 地上40階 / 地下3階                      (主な都市機能)                      ・オフィスサポート施設                      (ホール、カンファレンス等)                      ・商業施設                      ・バスターミナル(一部)など</p>	 <p>(竣工年月) 平成27年11月                      (延床面積) 約3.0万㎡                      (階数) 地上11階                      (主な都市機能)                      ・放送局                      ・情報伝達施設                      (屋外大型ビジョン)など</p>

## プロジェクトのスケジュールイメージ



## 今後の予定

- ・有識者等へのヒアリングを行い、必要な都市機能について整理するとともに、官民が連携して実現を図るための市の関わり方や手法等について検討

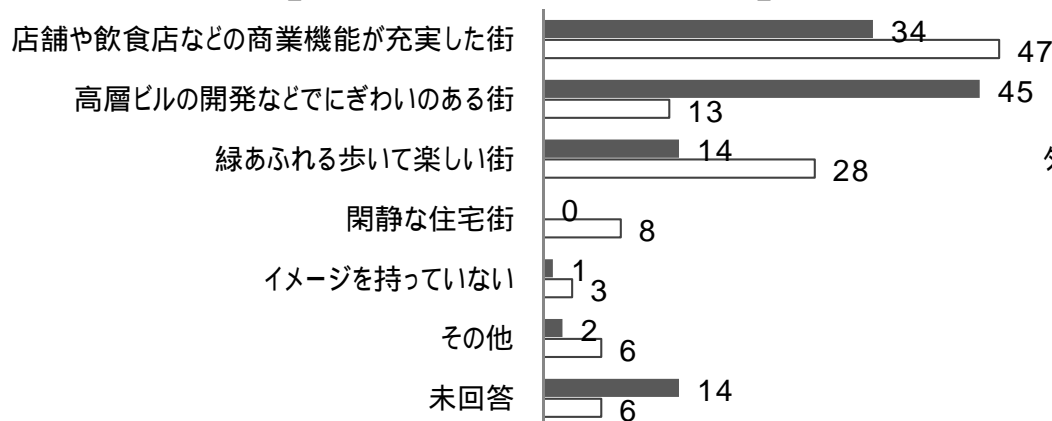
## 取組み状況

名古屋市における今年度の検討内容

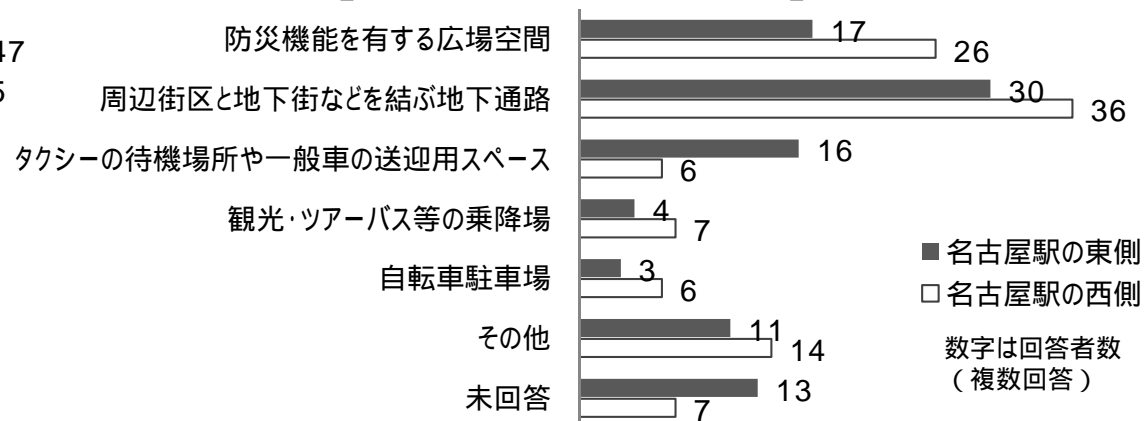
リニア駅周辺街区のまちづくりに関するアンケート調査の実施（平成27年7月）

【アンケート調査の結果（回答数169人 / 対象者数340人：土地建物所有者を対象）】

### 【将来のまちの姿のイメージ】



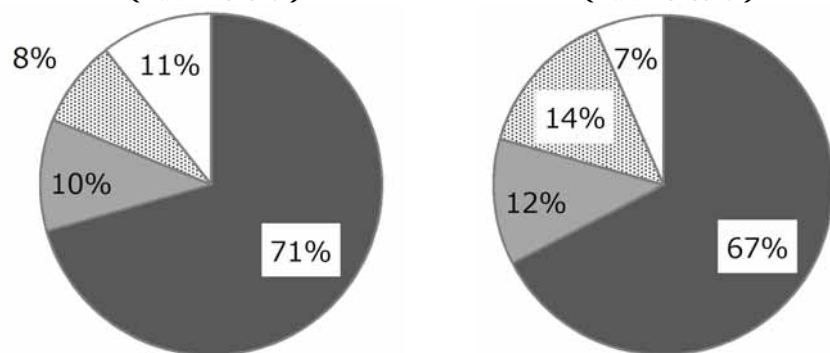
### 【リニア駅上部空間の活用】



■ 名古屋駅の東側  
□ 名古屋駅の西側  
数字は回答者数（複数回答）

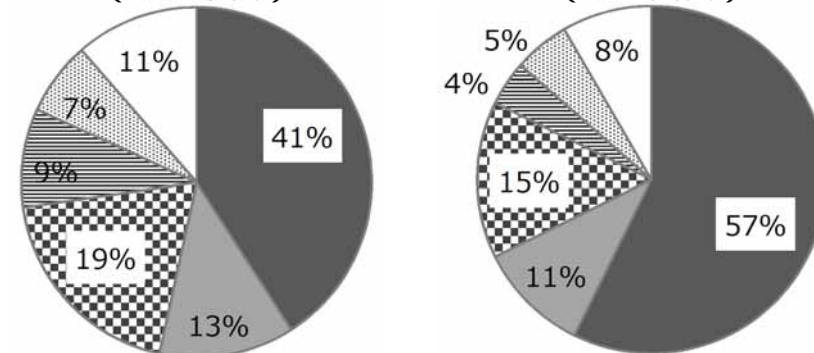
### 【将来の意向】

リニア用地の区域に含まれた場合  
( 駅の東側 ) ( 駅の西側 )



■ 駅周辺で住みたい。事業を続けたい。 ■ 駅周辺以外の場所に移りたい  
▨ その他 □ 未回答

リニア用地の区域に含まれなかった場合  
( 駅の東側 ) ( 駅の西側 )



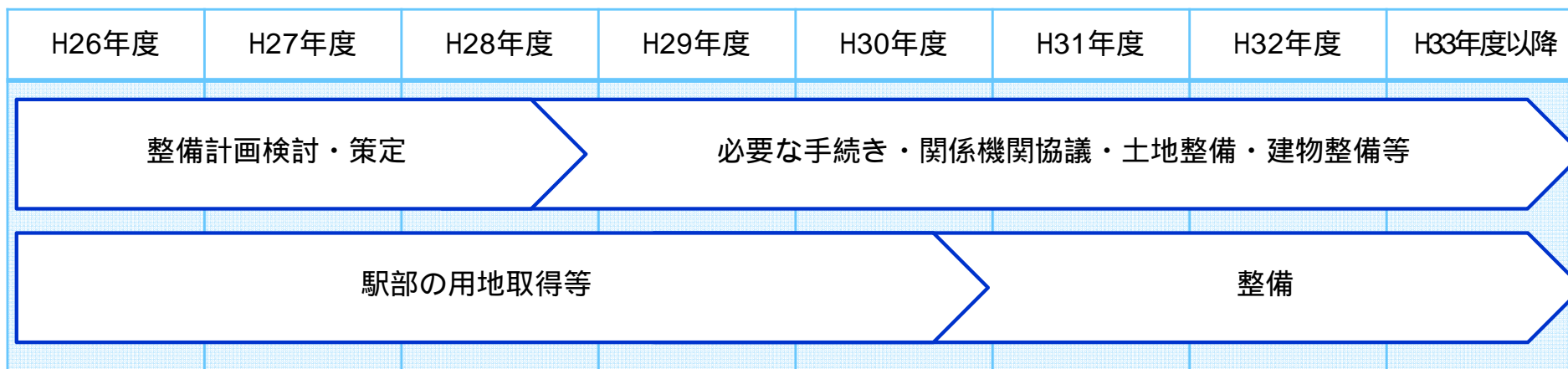
■ このまま住みたい。事業を続けたい。 ■ 事業を拡大したい。  
▨ 周辺の人との共同開発を考えたい。 ▨ 駅周辺以外の場所に移りたい。  
▨ その他 □ 未回答

# リニア駅周辺の面的整備

## リニア駅周辺の面的整備の検討

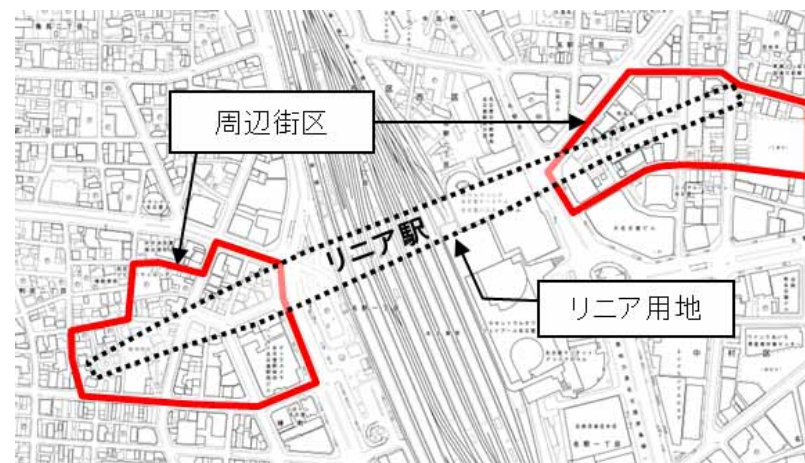
- ・リニア駅上部空間活用及び道路再編、周辺街区の整備の方策について、権利者の意向を踏まえ、望ましい土地利用や必要な都市施設のあり方を検討

## プロジェクトのスケジュールイメージ



## 今後の予定

- ・リニア用地及び周辺街区の権利者の方を対象に、説明会において面的整備の方向性を示し、意向をお聞きするとともに、関係機関等との協議・調整を進め、整備計画を策定



## 取組み状況

### 名古屋市における今年度の検討内容

わかりやすい乗換空間の形成、駅前広場周辺の再整備、東西ネットワークの強化について、整備の考え方・方向性となる整備方針（案）を検討

- ・統一感のある高質なトータルなデザインに配慮した名古屋を印象づける景観の形成
- ・できる限り直線的で視認性の高い乗換主動線の設定
- ・（仮称）ターミナルスクエアを5箇所設定、地表レベルを基準として空間を形成
- ・基本的にエレベーター・上下双方向のエスカレーターをできる限り乗換主動線付近に設置
- ・わかりやすく駅全体で一体性のある案内サインの設置
- ・乗換空間と連携したタクシー・一般車・バス等の交通施設の適切な配置
- ・平面で直線的な新たな東西方向の通路の設置検討及び椿笹島町線の歩行環境の整備検討

### 第2回 名古屋駅乗換空間等合同調整会議を開催

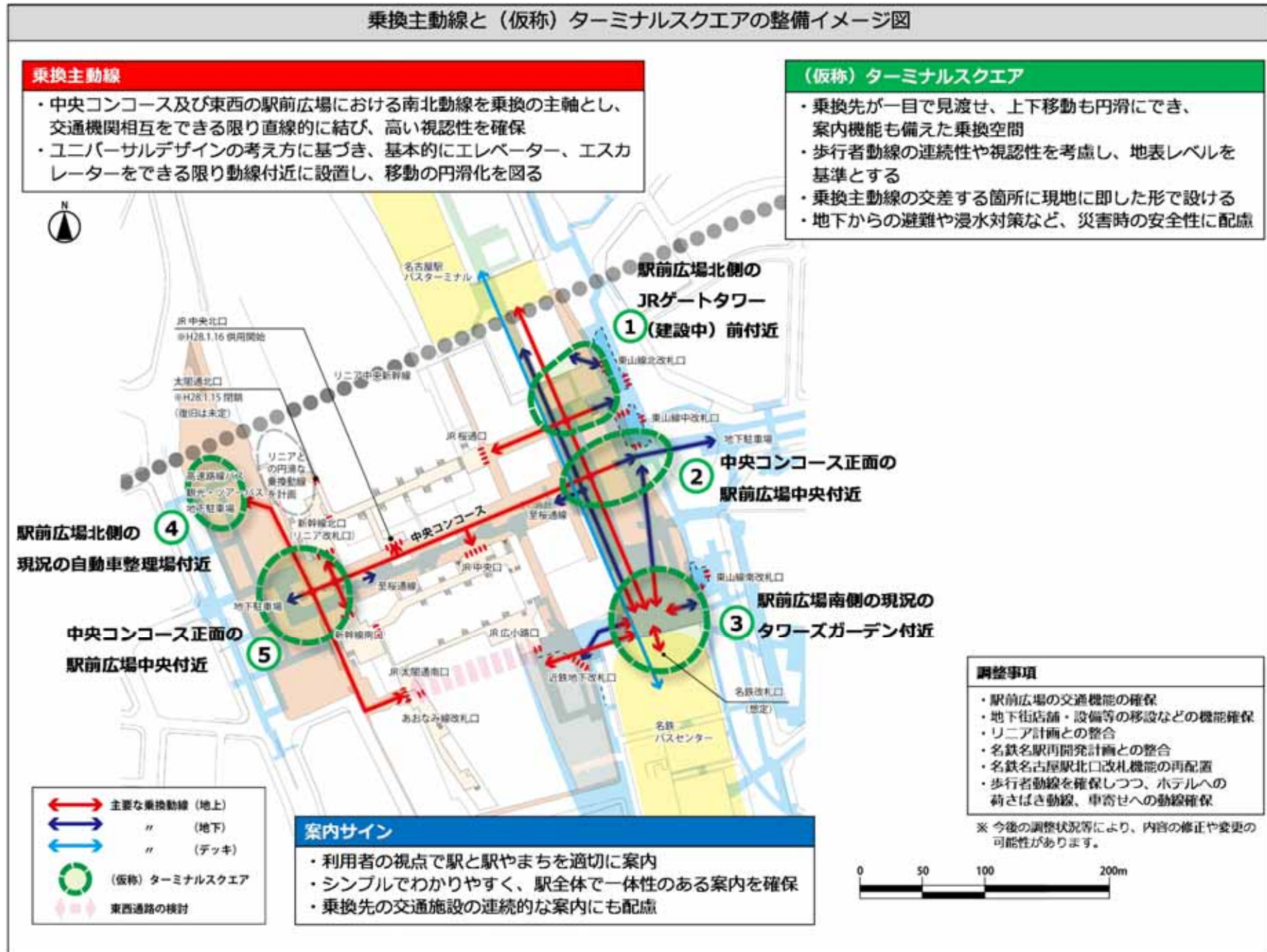
（関連性の強い3つのプロジェクトを合同とした調整会議）

【開催日】平成27年11月17日（火）

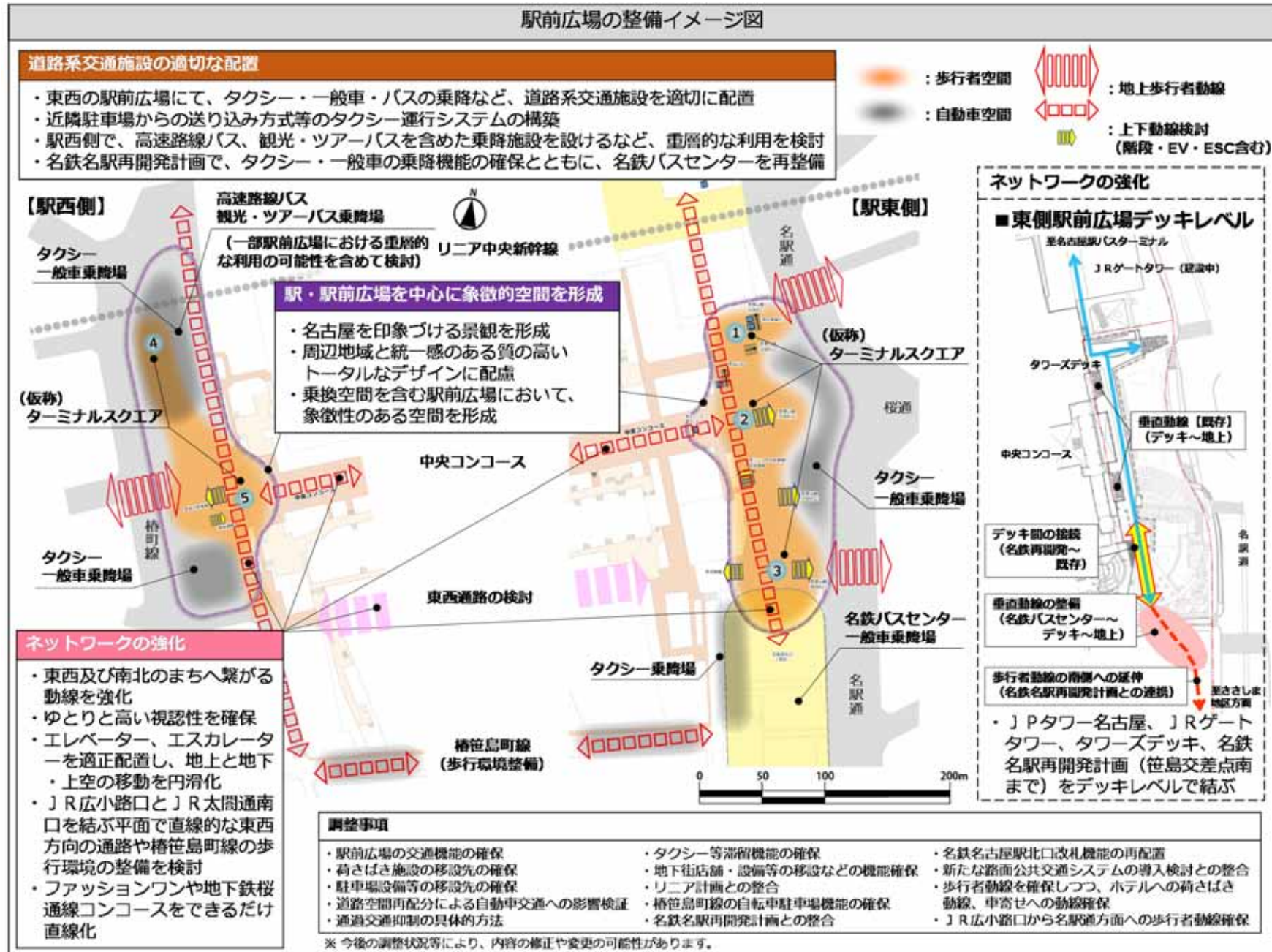
【構成員】鉄道事業者、国土交通省中部地方整備局、  
国土交通省中部運輸局、愛知県、名古屋市  
独立行政法人都市再生機構（オブザーバー）

【内容】3つのプロジェクトにかかる整備方針（案）を確認

整備方針（案）【わかりやすい乗換空間の形成】



整備方針（案）【駅前広場周辺の再整備】【東西ネットワークの強化】

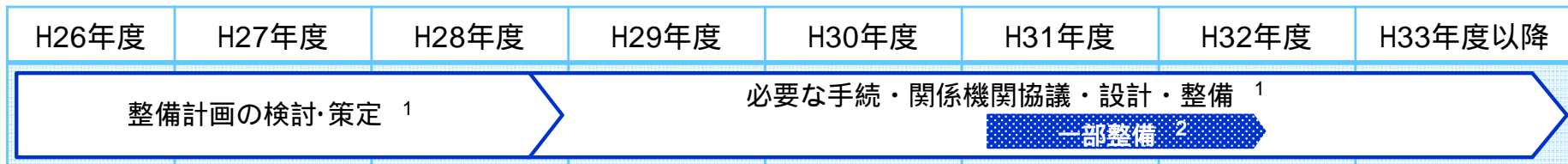


### 今後検討すべき事項と対応方針

事 項	対 応 方 針
自動車交通機能の確保・自転車利用の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 将来交通需要予測に基づく交差点形状、乗降機能の規模等の検討</li> <li>・ 関係機関との協議</li> <li>・ 名古屋駅周辺の自転車利用のあり方の検討</li> </ul>
歩行者動線の確保（JR広小路口）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歩行者と自動車との交錯箇所の交通処理方法の検討</li> </ul>
店舗・設備等の移設などの機能確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 移設先及び移設手法の検討</li> <li>・ 移転や補償の考え方の整理</li> </ul>
トータルデザイン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ デザインの考え方の整理</li> </ul>
ユニバーサルデザイン・案内サイン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者目線に基づく現況評価</li> <li>・ 東京オリンピック・パラリンピックの動向も見据えた検討</li> </ul>
防災機能の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 震災対策や浸水対策を含めた地下と地上の安全性向上の検討</li> </ul>

備考：今後、整備内容の検討にあたり、その調整状況等により、内容の修正や変更が生じる可能性があります。

### プロジェクトのスケジュールイメージ



1 リニア中央新幹線計画にかかる事項については先行することがあります。

2 移動円滑化にかかる事項で先行できるもの。

### 今後の予定

- ・ 整備内容を検討し、関係機関等との協議・調整を進めるとともに、市民意見をお聞きし、整備計画を策定

## 取組み状況

### 再開発事業者の動向

- 平成27年3月23日に名古屋鉄道株が「名鉄 名古屋駅地区再開発基本計画の考え方」を公表

### 名古屋市における今年度の検討内容

- 鉄道駅の上部空間の活用之际し、鉄道事業者以外の第三者の参画促進を関係機関と協議・調整

### 第1回名鉄名駅再開発調整会議を開催

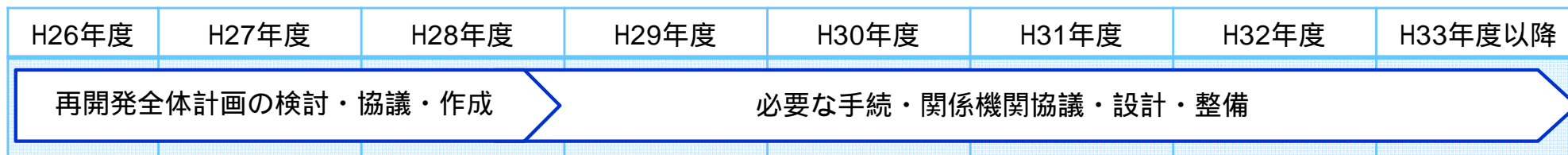
【開催日】平成27年5月28日(木)

【構成員】鉄道事業者・開発事業者、国土交通省中部地方整備局、国土交通省中部運輸局、独立行政法人都市再生機構、愛知県、名古屋市

### 【内容】

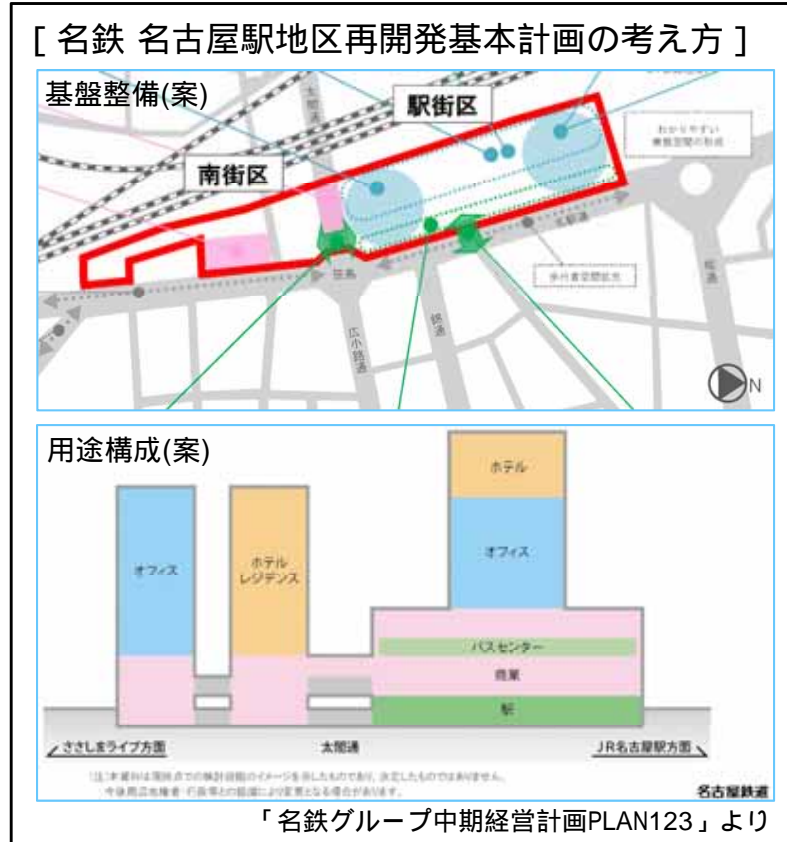
- 官民が課題解決に向けて連携するなど、今後の検討の進め方を確認

## プロジェクトのスケジュールイメージ



## 今後の予定

- 関係事業者による再開発全体計画作成・再開発事業合意に向けた協議・調整
- 規制緩和等に係る庁内検討





# 高速道路とのアクセス性の向上

## 取組み状況

### 名古屋市における今年度の検討内容

- ・ 名駅入口・錦橋出口周辺から錦通方面、新洲崎JCT・白川出入口周辺から広井町線方面、黄金出入口周辺から整備中の椿町線方面における出入口等の追加・改良等の構造面や将来交通量等を含めた比較検討

### 第2回リニア・高速道路アクセス向上調整会議を開催

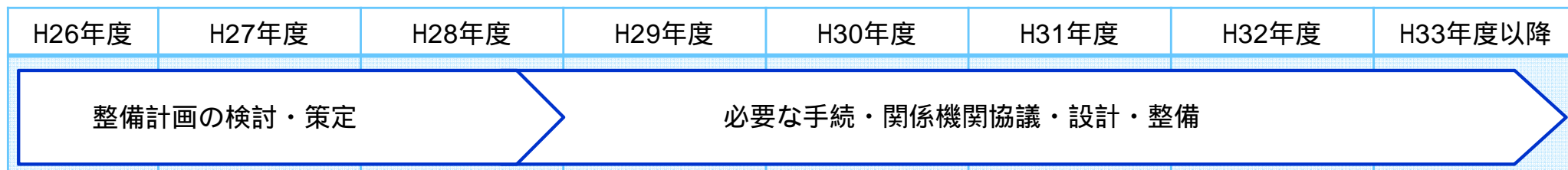
【開催日】平成27年7月15日(水)

【構成員】国土交通省中部地方整備局、愛知県、名古屋市、名古屋高速道路公社

### 【内容】

- ・ 鉄道事業者と意見交換を実施

## プロジェクトのスケジュールイメージ



## 今後の予定

- ・ 高速道路出入口等の追加・改良等の検討、平面アクセス道路の改良の検討、駅との結節検討等を行い、関係機関等との協議・調整を進め、整備計画を策定

# 地区毎の特色を活かしたまちづくり

## 取組み状況

### 地元まちづくり団体の取組み状況

団体名	取組み状況
名古屋駅地区街づくり協議会	・公共空間の利活用の社会実験の実施 ・サイン設置ガイドブックの策定(H27.10) 等
名古屋駅太閤通口まちづくり協議会	・椿まちづくりビジョンの策定(H27.5)、具体化の検討 等
四間道・那古野界隈まちづくり協議会	・四間道・那古野界隈まちづくり構想(案)の策定(H27.3) 等
ささしまライブ24まちづくり協議会	・エリアマネジメントの実施に向けた検討 等
名駅南地区まちづくり研究会	・まちづくりガイドラインの検討 等

### 地元まちづくり団体へのサポート

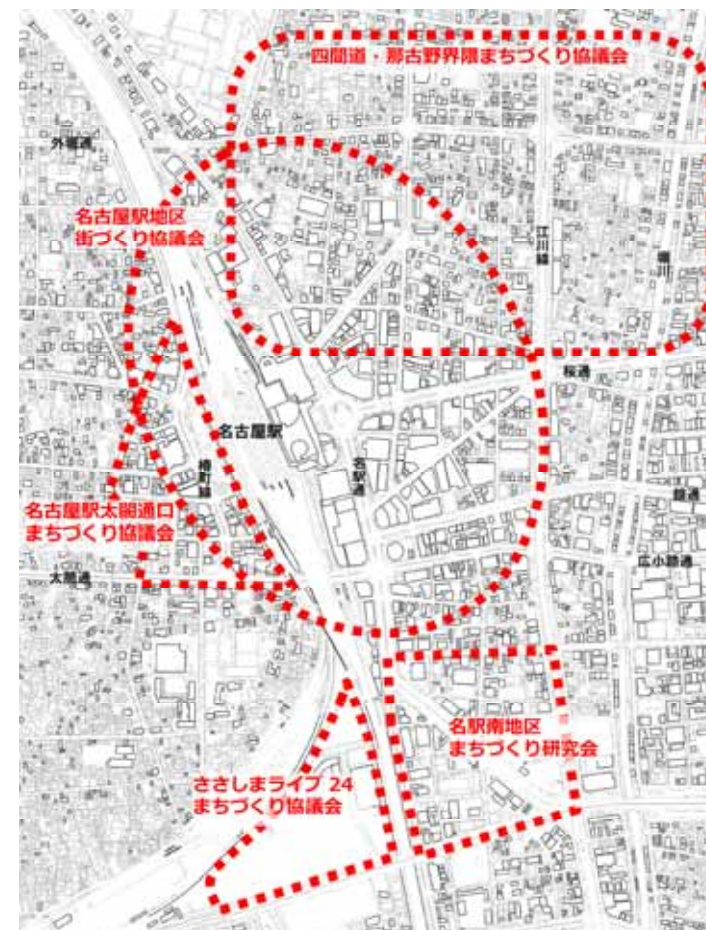
- ・構想づくりやエリアマネジメントの実施に向けた取組みを支援（助成、協議会での助言 等）

### プロジェクトのスケジュールイメージ

H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度以降
地域まちづくりの組織づくり 将来像づくりと合意形成 エリアマネジメントの実践 など				地区毎に応じて実施			

### 今後の予定

- ・まちづくり団体への助成制度など、地域まちづくりの制度の見直し検討等により、地元まちづくり団体の活動をサポート

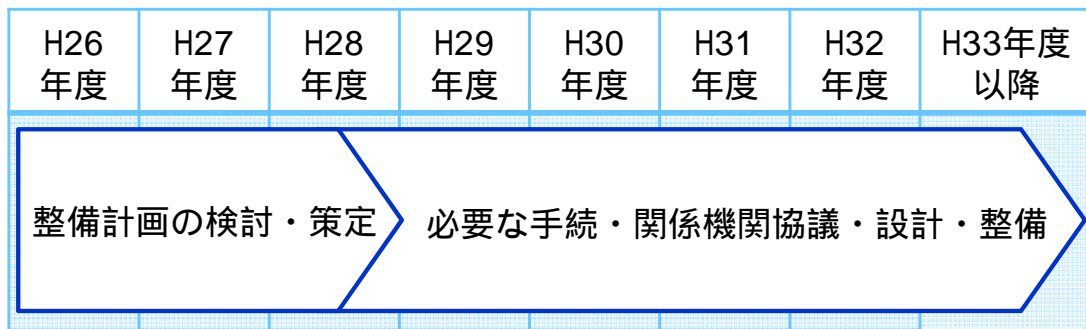


## 取組み状況

名古屋市における今年度の検討内容

- ・ 名駅通及び周辺道路の将来交通量の把握

## プロジェクトのスケジュールイメージ



## 今後の予定

- ・ (仮称) 名駅通道路空間調整会議の設置
- ・ 駅前広場周辺の再整備検討(東)や地下歩行者空間の形成検討等と連携し、自動車交通への影響等の検討を行い、関係機関等との協議・調整を進め、整備計画を策定
- ・ 駅前広場やロータリー交差点等を含めた名駅通の道路空間再配分の検討

<参考> 名古屋駅周辺まちづくり構想

<歩行者ネットワークの形成イメージ>

<凡例>

- 歩行者空間の拡充やにぎわいの誘導を回る幹線道路
- 自動車交通機能以外の機能を担わせる幹線道路
- 幹線道路と地域資源等をつなぐ区画道路
- 地域資源

歩道状空地の確保のイメージ / JPタワー名古屋

魅力的な店舗などの例 (丸の内仲通)

民有地・道路

歩道状空地の確保

魅力的な店舗などの立地

魅力ある歩行者空間の形成

道路空間の見直し

# ゆとりのある地下歩行者空間の形成

## 取組み状況

名古屋市における今年度の検討内容

- ・ 駅東側地下空間における現況整理・概略図の作成、設備に関する現地調査
- ・ 駅東、駅東、駅西の各部分における改善計画検討
- ・ 規制緩和に係る庁内検討

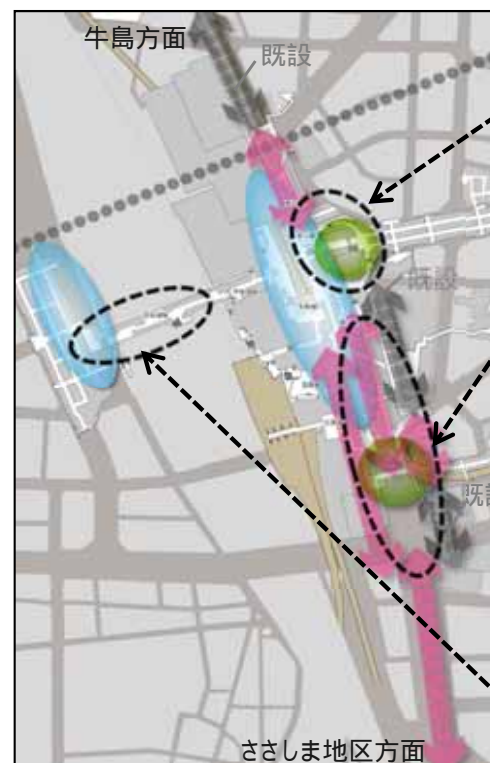
第2回名古屋駅周辺地下歩行者空間調整会議を開催

【開催日】平成28年1月29日(金)

【構成員】地下街事業者等、名古屋市

【内容】

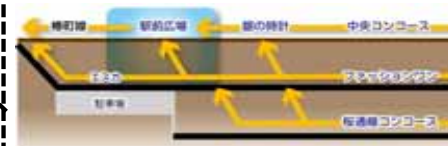
- ・ 取組み状況の報告と、名古屋市地下街基本方針の今後のあり方についての意見交換



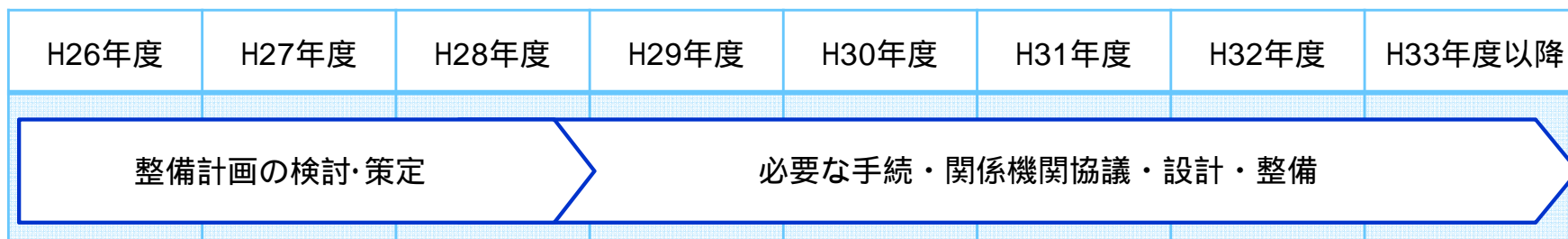
駅東：  
「広場空間確保」の検討

駅東：  
「南北動線の拡充、  
広場空間確保」の検討

駅西：「既存通路（地下）  
の有効活用」の検討



## プロジェクトのスケジュールイメージ



## 今後の予定

- ・ 広場空間の位置・規模等の検討を行い、関係事業者等との協議・調整を進め、整備計画を策定